

環境

子ども・教育

防災・安全

ペットボトルの再資源化

市は、ペットボトルの分別収集を開始し、再資源化を進めるとのことである。焼却処理する場合と再資源

太田丈之議員

有意性を比較検討すべきでは国の取り組みを注視していく



化する場合の二酸化炭素排出量を計算し、再資源化の有意性を比較検討すべきと考えるが、市の見解を問う。

答 国では、プラスチック製容器包装を含む様々な製

品について、原料調達から製造、消費、廃棄までに排出される、二酸化炭素を含む温室効果ガスの算定ルールの共通化などに取り組んでいる。今後、本市でもこうした取り組みを注視していくと共に、より情報収集を強化し、市民に資源化への協力をしてもらえるような情報発信に努めていく。

放課後保育クラブ

出欠管理等におけるICTの活用は導入の検討を8年度から開始する

大場諭議員

放課後保育クラブの現場では児童の出欠管理等、業務のほぼ全てが紙媒体と手作業であり、支援員に過度



な負担が掛かっている状況である。そこで、支援員が児童の安全確認や育成支援に専念できるよう、ICTを活用する考えはあるのか。

答 令和6年度に検討した結果を踏まえ、導入の検討を8年度から開始する。が、導入には至っていない。ICTの活用により正確で迅速な管理体制を整えることができると共に、その活用によって生まれる職員の時間的な余裕が業務の質の向上等につながるものと考ええることから、現在行っているサウンディング調査の結果を踏まえ、導入の検討を8年度から開始する。

市川市教育振興大綱具体化パッケージ

策定根拠市の誤読では文科科学省の後輩へ確認した

石原たかゆき議員

石原たかゆき議員(創生市川・自民党) 具体化パッケージの策定については、令和8年2月定例会で新たな根拠を示されたこともあり、一貫性が



なく、前回の答弁が誤っているのではないかとすら思われる。市は、文科科学省の通知の理屈をすり替えて解釈し、策定根拠にしていくと考える。それは、明らか

かな誤読ではないかと思われるが、本市の認識を問う。答 法制度から潜脱していないと考えている。文科科学省からの公式見解ではないが、教育長から文科科学省の後輩へ確認したところ、教育課程の編成自体を市長が行う場合は問題だが、教育委員会が行う場合は、問題ないと言われている。

道の駅いちかわ

災害時の役割は救援物資の集積拠点等として利用

西村敦議員

西村敦議員(公明党) 地域性を考慮して県南部の道の駅が選定されたこと等が考えられることだが、災害時の道の駅いちかわの役割と業務継続計画策定の浸水想定区域内にあること、進捗状況について問う。



道の駅が選定されたこと等が考えられることだが、災害時の道の駅いちかわの役割と業務継続計画策定の浸水想定区域内にあること、進捗状況について問う。

答 市は、大規模災害が発生した場合に、道の駅いちかわを自衛隊の活動拠点や救援物資の集積拠点として利用する協定を道路管理者である国との間で締結しており、断水でも使用できる受水槽等も備えている。業務継続計画については、課題を整理し、令和7年度内に策定する予定である。

議会運営委員会の視察

【日程】令和8年1月28日～29日

【視察地及び視察項目】

- ・山形市 (1)やまがた市議会報「みちしるべ」の発行について (2)山形市議会基本条例について
・郡山市 議会広報に関する取り組みについて



郡山市

【主な視察内容】

山形市は、昭和42年に山形市議会報発行規程を制定し、タブロイド判で創刊号を発行した。現在は、表紙には季節感のある全面写真を活用するなど親しみやすさを演出している。また、これまで慣例や申し合わせで行われてきた議会運営のルールを明文化し、市民に対して「議会がどのような理念で運営されているか」を明確に提示することを目的に山形市議会基本条例を制定し、議会の透明性向上、市民参加の促進などの理念を定めている。郡山市は、令和2年に設置された広報広聴委員会が主体となり議会だよりの編集・発行を行っており、ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)の採用や専門用語への注釈、点字・音声版の作成など、情報アクセシビリティに配慮しているほか、YouTubeの議会中継に直接アクセスできる2次元コードを掲載している。令和7年の中核市議会報コンクールでは優秀賞を受賞した。

特別委員会の視察

東京外郭環状道路に関連する特別委員会

【日程】令和8年1月20日～21日

【視察地及び視察項目】

- ・指宿市 逆瀬川ポケットパークについて
・鹿児島市 (1)ポケットパーク設置社会実験(やどり木パーク)について (2)「都市計画道路易居草牟田線」城山トンネルの新設に伴う五代友厚誕生地整備について



指宿市

【主な視察内容】

指宿市は、生活の質の向上(道路空間・公園整備)等を目的に都市再生整備計画(指宿駅周辺地区)を策定し、同目的を達成するために導入されたまちなかウォークブル推進事業の基幹事業として、逆瀬川ポケットパークが位置付けられている。逆瀬川ポケットパークは、地域生活基盤施設として「多世代が利用できる憩い・休憩の場」等の役割を果たすために設置された。鹿児島市は、にぎわいとゆとりある都市空間を創出することにより、来街者の様々な消費行動やまちの魅力の気付きにつなげることを目的とした「歩いて楽しめるまちづくり推進事業」の一事業として、鹿児島中央駅から本港区までのエリアで歩行者が立ち寄りたくなる空間を創出する「ポケットパーク整備事業(やどり木パーク)」を実施している。

議会改革特別委員会

【日程】令和8年1月21日～22日

【視察地及び視察項目】

- ・福島市 議会における事業継続計画(BCP)について
・二本松市 市議会基本条例について



福島市

【主な視察内容】

福島市は、平成26年3月に福島市議会災害対応指針、福島市議会災害対策会議設置要綱、福島市議会議員の災害対応行動マニュアルを福島市議会基本条例と同時に策定し、令和4年6月に新型コロナウイルス感染症など新たな危機事象に対応し、議会機能の維持と早期回復を図ることを目的に災害対応指針等の見直しを図り、議会における機能継続計画を策定するため議会機能継続計画策定特別委員会を設置し、議会機能継続計画を策定している。二本松市は、平成30年に「二本松市議会基本条例制定について」が議会運営委員会の委員会提出議案として提出され、全会一致で可決されたため、同年4月1日に施行されている。条例においては、市長と議会が互いに独立した代表として緊張感を保ちつつ市民福祉の向上に取り組む体制を定めているほか、市長による反問権(議員への逆質問)を認めるなど、論点の明確化を図っている。



市議会をしてみませんか

本会議は原則として公開されており、自由に傍聴できます(94席)。会議当日に市役所第1庁舎7階の受付へ直接お越しください。住所・氏名を記入するだけで入場できます。※傍聴時は、傍聴券の裏面に記載してある注意事項をお守りください。

また、市川市議会では、本会議の様子を「インターネット議会中継(ライブ)」と「YouTube(録画)」で配信しています。市公式ウェブサイトでは定例会の日程や審議結果、会議録などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

市川市議会 検索



(詳しくはこちら)